



# こひつじ 1組 クラスだより 7月



## 待ちに待ったダイキャンプの日

色が入りやすいように、下洗い中！

2023年 7月 20日 ひとりの子幼稚園

### クラスで取り組んでいること

- 食事について...
- ★お皿に手を添えて食べる
  - ★姿勢を正して食べる
  - ★お箸の持ち方の確認

夏休み中もお家で取り組んでみて下さい。

### 今月の歌

#### ♪ 12のせいざ

1. 星がゆっくり眠る夜は すてきな夢をみるでしょう  
きみとぼくが生まれた星は どんな星なんだろう  
昔の人は考えた 12の星があることを
2. おひつじ おうし その次に並ぶはふたご かにの宿  
狂えるししと おとめごに かたむく天秤 這うさそり  
弓持ついてに やぎ叫び みずがめの水に うおぞすむ
3. 1番繰り返し  
トゥインクル トゥインクル ララララ×2

### 今月の聖句

「主に向かって 心からほめ歌いなさい。」

(エフェソ信徒への手紙 5章13節)

### 今月の賛美歌

#### ♪ しずかに しずかに

しずかにしずかに みつめていよう  
かがやくひかりは むかしもいまも  
しずかにしずかに みつめていよう

※『ほんとにだれが』も歌っています♪

### ① 藍染体験



キャンプ当日、普段以上に元気いっぱいな子どもたちが登園後、まず始めは藍染体験をしました。卒園児の保護者の方にご協力頂き出来ることになった、初めての取り組み。布を輪ゴムで縛り、ジップロックに藍の液と布を入れてもみもみ。藍がしみ込んだ布は緑色をしているのですが、そこから太陽の光に当たると黄色に変化...たらいで洗うと空色に...！出来上がったランチマットの模様を友達と見せ合い、花火みたい！私のはお化け模様！ととても嬉しそうなお子どもたちでした。後日、さっそく手づくりランチマットを使って給食！空色のランチマットはすごく涼しげで、夏にぴったりの時間でした♡



### ② 劇・夕食



ひつじだ！

藍染体験後、自由活動の時間を終え、次はホールへ。ホールでは職員からの出し物と、夕食の時間を過ごしました。職員からの出し物は、劇でした。ヒツジには空を飛びたいという夢があり、キャンプファイヤーに虹色の火が付くと願い事が叶う、虹色の火をつけるには、山みんなの思い出が必要！という内容でした。幼稚園で経験したみかん狩りはオレンジ田池公園でのピクニックは緑、イースターの卵探しは黄色...と子どもたちも参加でき、大盛り上がり！劇の後は夕食。今年はお子どもたちと一緒に作り上げるキャンプをねらいに、各クラス、係活動があったため、夕食は同じ係の子と席を囲み過ごしました。夏野菜カレー、スペシャルゼリーをみんなでお食べ、とっても幸せなお子どもたちでした。



職員の演技力に、釘付け...！（笑）

### ③ キャンプファイヤー・花火



食後は待ちに待ったキャンプファイヤー！1部は礼拝、2部はチェェッコリや〇×クイズなどのお楽しみをみんなで楽しみました。キャンプファイヤーは、ファイヤーを皆で囲み、心を1つに歌を歌ったり、ダンスを踊ったり、楽しい気持ちを共有できる素敵な時間。子どもたちの笑顔を見ていると、天候に守られ、無事予定通り行えたことが本当に嬉しかったです♡

### ④ 感想・お楽しみ



最後はお部屋でのお楽しみ！1日、保護者の方と離れ、また係活動を頑張った子どもたちにジュースとメダルのプレゼント。皆で乾杯し、飲むジュースは、1日の疲れが癒された気がします♡  
初めての経験ばかりで、わくわくの中に、きっと不安やドキドキした気持ちを抱えていた子どもも沢山いたと思います。この日の経験が、子どもたちの自信として積み重なり、大きくなった時、クラスみんなでキャンプをした楽しかった思い出として思い出して覚えていてほしいなあと思います...！保護者の皆様も暖かく送り出し、子どもたちの帰りを待っていて下さり、ありがとうございました♡

1学期もあっという間で、明日からは夏休みですね。進級して3か月、友達ができたり、クラス皆で1つのことに取り組んだり、キャンプを経験したり...様々な経験を重ねた子どもたち。もうすぐ夏休みだと伝えると、「みんなに会えへんやん！」「夏休み来るの早すぎる！」という声があり、夏休み大好きだった担任はびっくりでした（笑）子どもたちにとって幼稚園が“行きたい”場所となっていることを感じ、すごく嬉しかったです。暑い、長い夏休みですが保護者の皆様も、体調に気を付けてお過ごしください。始園の日、元気いっぱいなこひつじ1組さんに会える日を楽しみにしています...！

## 七夕まつり開催！



遂に7月6日。約1か月間、クラスみんなで話し合いを重ねた七夕まつりの日となりました♡前日に、グループごとに準備をしている時間から「早く明日になってほしい」「楽しみすぎて寝られへんー！」と期待にあふれる子どもたち。ゴム飛行機屋さんの準備では、難易度ごとにビニールテープでラインを作ったり、お菓子すくい屋さんでは、お玉ですくうのは難しいかもと頭を悩ませ、片手で一掴み分にしようとするルールを変更したり、細かい設定も子どもたちで決めながら進めていました。

当日はお客さんとお店屋さんに分かれ、30分交代でお祭りがスタート。お店屋さんは一足先にホールへ行き開店の準備。お客さんはお祭り専用の手作りチケットを首から下げ、準備万端でホールへ向かいます。つつい“こうしたら？”“ああしたら？”と口出しをしすぎる担任。この日の目標は口出しをしすぎず、子どもたちに任せてみようかと決めていたのですが...

ホールに入った途端、「いらっしゃいませー！」の元気な呼び込みが聞えてきました（笑）お祭りの店員さんになりきる姿がとても可愛らしく、どのお店屋さんもそれぞれのカラーがあり、とっても素敵でした。「全然お客さんこーへんー」と控えめなお店屋さんの子も、ほかのお店が呼び込みをしているのを見て、自然と「いらっしゃいませー」と呼び込む姿があったり、担当外のお店が気になりながらも、自分のお店にお客さんが来た時はさっと戻り、責任を持ち案内をしてくれたり、お友達と「さっきは私が渡したから、つぎは〇〇ちゃんが渡していいよ！」と協力したり。あまりのお祭り感(?)に圧倒されどこに行こうか迷っているお客さんを見つけると、お店ごとその子の傍に移動するという、臨機応変な対応も見せてくれ、こひつじ1組のみんなでお楽しみ、楽しみたいという気持ちを持ち、行動に移してくれたことがすごく嬉しかったです。子どもたちの力は、普段の生活や遊びで育まれていることに改めて気づき、成長を感じる1日でした...♡

